

平成23年度論文・報告等執筆一覧

[企画部]

- ・諸橋拓・伊東欣英・出口智恵・村上英治・田中宏明(2011)：「G空間EXPO」における国土地理院の取り組み，国土地理院時報，第121集，77-88
- ・河瀬和重(2011)：赤道からの子午線弧長を任意に与えて該当する緯度を求めるより簡明な計算方法，国土地理院時報，第121集，101-108
- ・河瀬和重(2011)：Gauss-Krüger 投影における経緯度座標及び平面直角座標相互間の座標換算についてのより簡明な計算方法，国土地理院時報，第121集，109-124
- ・仲井博之・瀬川秀樹・秋山一弥・松本哲・錦輝明（九州地方測量部）(2011)：霧島山（新燃岳）の噴火に対する国土地理院の対応，国土地理院時報，第121集，171-173
- ・仲井博之・永山透・林保・津久井誠・瀬川秀樹・秋山一弥・松本哲(2011)：東日本大震災に対する国土地理院の取り組み，国土地理院時報，第122集，1-10
- ・河瀬和重(2011)：A General Formula for Calculating Meridian Arc Length and its Application to Coordinate Conversion in the Gauss-Krüger Projection（子午線弧長計算のための一般式及びその Gauss-Krüger 投影における座標換算への応用），国土地理院報告（欧文），第59巻，1-13

[測地部]

- ・平岡喜文（企画部技術管理課）・横川正憲（地理地殻活動研究センター）・根本盛行・村山盛行（(株)テクノバンガード）・武山峰典（(株)テクノバンガード）(2011)：次世代衛星携帯電話を利用した GPS 火山変動リモート観測装置（REGMOS-Hybrid）の開発，日本測地学会誌，第57巻，第4号，173-180
- ・阿部聡・植田勲・高橋信雄・川原敏雄・田上節雄・石倉信広（東北地方測量部）(2011)：磁気図 2010.0 年値の作成，Conductivity Anomaly 研究会論文集 2011，75-79
- ・野口優子・鈴木啓・飛田幹男（地理地殻活動研究センター）・小林知勝（地理地殻活動研究センター）・矢来博司（測地観測センター）(2011)：「だいち」 SAR 干渉解析による豊後水道周辺の非定常地殻変動抽出の試み，国土地理院時報，第121集，1-8
- ・菅原安宏(2011)：可搬型絶対重力計 FG5 による南極における重力測定（IV），国土地理院時報，第121集，9-19
- ・鈴木実・土井弘充・秋山忠之・佐野伸明・森下一・石川典彦・高畑嘉之・松尾健一・宮崎孝人(2011)：都市再生街区基本調査（土地活用促進調査）（平成19年度～平成21年度），国土地理院時報，第121集，21-27
- ・湯通堂亨・東海林靖・嵯峨諭・檜山洋平(2011)：東北地方の三角点標高成果改定，国土地理院時報，第121集，69-76
- ・横川正憲・平岡喜文・松村泰敬・根本盛行(2011)：GPS 火山変動リモート観測装置（REGMOS）の改良とその効果，国土地理院時報，第121集，135-142
- ・針間栄一郎・田中和之・横川正憲・松村泰敬・根本盛行(2011)：霧島山（新燃岳）の火山活動に伴う GPS 火山変動リモート観測装置（REGMOS）の緊急設置及び観測，国土地理院時報，第121集，小特集
- ・鈴木啓(2011)：SAR 干渉解析を活用した地盤沈下監視，建設マネジメント技術，2011.5，53-57
- ・山中雅之・野口優子・鈴木啓・宮原伐折羅・石原操・小林知勝（地理地殻活動研究センター）・飛田幹男（地理地殻活動研究センター）(2011)：衛星合成開口レーダーを用いた平成23年（2011年）東北地

方太平洋沖地震に伴う地殻変動の検出, 国土地理院時報, 第 122 集, 47-54

- ・ 檜山洋平・山際敦史・川原敏雄・岩田昭雄・福崎順洋・東海林靖・佐藤雄大・湯通堂亨・佐々木利行・重松宏実・山尾裕美・犬飼孝明・大滝三夫・小門研亮・栗原忍・木村勲・堤隆司・矢萩智裕 (測地観測センター)・古屋有希子 (測地観測センター)・影山勇雄 (測地観測センター)・川元智司 (測地観測センター)・山口和典 (測地観測センター)・辻 宏道 (測地観測センター)・松村正一 (測地観測センター) (2011):平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震に伴う基準点測量成果の改定, 国土地理院時報, 第 122 集, 55-78
 - ・ 檜山洋平・山際敦史・川原敏雄・岩田昭雄・福崎順洋・東海林靖・佐藤雄大・湯通堂 亨・佐々木利行・重松宏実・山尾裕美・犬飼孝明・大滝三夫・小門研亮・栗原忍・木村勲・堤隆司・矢萩智裕 (測地観測センター)・古屋有希子 (測地観測センター)・影山勇雄 (測地観測センター)・川元智司 (測地観測センター)・山口和典 (測地観測センター)・辻宏道 (測地観測センター)・松村正一 (測地観測センター) (2011): Revision of Survey Results of Control Points after the 2011 off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake (平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震に伴う基準点測量成果の改定), 国土地理院報告 (欧文), 第 59 卷, 31-42
 - ・ 栗原忍・小門研亮・川畑亮二・黒田次郎・石原操・谷本大輔 ((株) エイ・イー・エス)・向井泰子 ((株) エイ・イー・エス) (2011): Tsukuba 32-m VLBI station (つくば 32m VLBI 観測局), International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2010 Annual Report (国際 VLBI 事業 2010 年報), NASA/TP-2011-215880, 97-100.
 - ・ 小門研亮・栗原忍・川畑亮二・農澤健太郎 ((株) エイ・イー・エス) (2011): Tsukuba VLBI Correlator (つくば VLBI 相関局), International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2010 Annual Report (国際 VLBI 事業 2010 年報), NASA/TP-2011-215880, 147-150.
 - ・ 小門研亮・栗原忍・川畑亮二・農澤健太郎 ((株) エイ・イー・エス) (2011): Tsukuba VLBI Analysis Center (つくば VLBI 解析センター), International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2010 Annual Report (国際 VLBI 事業 2010 年報), NASA/TP-2011-215880, 253-256.
 - ・ 福崎順洋・石原操・黒田次郎・栗原忍・小門研亮・川畑亮二 (2012): 国土地理院 機関報告, 2011 年度 VLBI 懇談会シンポジウム収録,
http://www2.nict.go.jp/aeri/sts/stmg/vcon/symposium2011/vcon2011_symposium.html
- [地理空間情報部]
- ・ 小清水寛・佐藤壮紀・首藤隆夫(2011): 電子国土 Web システムによるオルソ画像の配信, 国土地理院時報, 第 121 集, 125-133
 - ・ 小清水寛(2011): 霧島山 (新燃岳) の噴火に伴う地理空間情報部の対応と課題, 国土地理院時報, 第 121 集, 203-207
 - ・ 大塚康弘・勝田啓介・明野和彦(2011): 「平成 23 年 (2011) 東日本大震災に対する地理空間情報部の取り組み」, 国土地理院時報, 第 122 集, 163-167
 - ・ 佐藤浩・中埜貴元(地理地殻活動研究センター): 「仙台市の丘陵地における地すべり性地表変動の状況」, 国土地理院時報, 第 122 集, 153-161

[基本図情報部]

- ・ 政春尋志(2011): 日本の地形図等に用いられた多面体図法の投影原理, 地図, VOL. 49-2, 1-7
- ・ 政春尋志(2011): 東日本大震災への国土地理院の対応, 写真測量とリモートセンシング, VOL. 50, No. 4,

[応用地理部]

- ・中島秀敏・渡辺信之(2011)：津波による広域的浸水被害の把握, 土木技術資料, 平成 23 年 8 月号, 8-11
- ・谷田部好徳(2011)：航空レーザ測量でとらえた都市の微地形と防災・減災への活用—水害への備え—, 写真測量学会創立 50 周年記念出版誌,
- ・星野実・鈴木義宜・岩橋純子・吉武勝宏・田中庸夫(関東地方測量部)・高橋広典(基本図情報部)(2011)：平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震 1 : 25,000 詳細活断層図(活断層・地形分類及び地形の変状)について, 国土地理院時報, 第 121 集, 29-37
- ・橋本政幸・山本洋一(中部地方測量部)(2011)：中部地方の古地理に関する調査, 国土地理院時報, 第 121 集, 39-49
- ・木村幸一・内川講二(地理空間情報部)・野口高弘・三谷麻衣(総務部)・新西正昭・畠山真介(2011)：風蓮湖周辺及び温根沼地区湖沼湿原調査, 国土地理院時報, 第 121 集, 89-100
- ・岩橋純子・佐藤忠(基本図情報部)・内川講二(地理空間情報部)・小野康・下地恒明・星野実(2011)：航空レーザ測量の DEM から作成した余色立体図等を用いた変動地形の観察, 国土地理院時報, 第 121 集, 143-155
- ・飯村威・中村孝之・大塚力・鶴生川太郎・中南清晃・本嶋裕介・須賀正樹・谷田部好徳(2011)：地球地図第 2 版整備のための国土地理院の取り組み, 国土地理院時報, 第 121 集, 157-164
- ・Alan Yong・Susan E. Hough・Junko Iwahashi・Amy Braverman(2011)：A Terrain-Based Site-Conditions Map of California with Implications for the Contiguous United States (カリフォルニアの地形に基づく地盤分類図とそれから発展した全米の分類図), The Bulletin of the Seismological Society of America, vol. 102, 114-128
- ・Junko Iwahashi・Izumi Kamiya・hiromitsu Ymagishi(2012)：High-resolution DEMs in the study of rainfall-and earthquake-induced landslides: Use of a variable window size method in digital terrain analysis (豪雨と地震による斜面崩壊の研究に於ける高解像度 DEM : 数値地形解析における可変ウィンドウサイズの利用), Geomorphology, vol. 153-154, 29-38
- ・渡辺信之・中島秀敏・吉岡貢・長谷川学(2011)：東日本大震災に対する応用地理部の取り組み, 国土地理院時報, 第 122 集, 91-96
- ・中島秀敏・小荒井衛(地理地殻活動研究センター)(2011)：Assessment of Tsunami Flood Situation from the Great East Japan Earthquake (東日本大震災における津波による浸水状況の把握), 国土地理院報告(欧文), 第 59 巻, 55-66

[測地観測センター]

- ・川元智司・野神憩・横川正憲(2011)：霧島山(新燃岳)の噴火に伴う地殻変動, 国土地理院時報, 第 121 集, 179-182
- ・大島健一・三浦優司・影山勇雄・古屋有希子・矢萩智裕・丸山一司(2011)：平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震による GPS 観測施設・験潮場の被災状況及び復旧対応, 国土地理院時報, 第 122 集, 113-125
- ・矢萩智裕(2011)：準天頂衛星システムの測量利用に向けて, 測量, Vol. 61 No. 6, 38-43
- ・矢萩智裕(2011)：東北地方太平洋沖地震に伴う電子基準点の成果改定について, 測量, Vol. 61 No. 7,

[地理地殻活動研究センター]

- ・小荒井衛・長谷川裕之（文部科学省）・杉村尚（（財）自然環境研究センター）・吉田剛司（酪農学園大学）（2011）：精度・分類項目の異なる時系列地理情報を活用した土地被覆・植生変遷の把握の有効性—多摩丘陵での事例—, GIS—理論と応用, vol. 19, No.1, 1-8
- ・政春尋志（2011）：日本の地形図等に用いられた多面体図法の投影原理, 地図, Vol. 49 No. 2, 1-7
- ・小荒井衛・山下亜紀郎（酪農学園大学）・長澤良太（鳥取大学）・佐藤浩（地理空間情報部）・中埜貴元・岩橋純子（地理調査部）・廣瀬葉子（国際航業）・今井靖晃（国際航業）・森田太一（国際航業）・大場一樹（酪農学園大学）・吉田剛司（酪農学園大学）・辻村千尋（自然保護協会）・西謙一（酪農学園大学）、松浦俊也（森林総合研究所）・杉村乾（森林総合研究所）・田中伸彦（森林総合研究所）・宮本麻子（森林総合研究所）・田中浩（森林総合研究所）・勝木俊雄（森林総合研究所）・滝久智（森林総合研究所）・平田泰雅（森林総合研究所）・日置佳之（鳥取大学）・司馬愛美子（鳥取大学）・中山詩織（鳥取大学）・楠本良延（農業環境研究所）・岩崎亘典（農業環境研究所）・平舘俊太郎（農業環境研究所）・稲垣栄洋（静岡県農林技術研究所）・鈴木重雄（立命館大学）・河本大地（神戸夙川学院大学）（2011）：2010 年春季学術大会シンポジウム景観生態学図による生物多様性評価の可能性, E-journal GEO（（社）日本地理学会）, Vol. 6No. 1, pp. 104-114
- ・Mikio Tobita・Takuya Nishimura・Tomokazu Kobayashi・Ken Xian-Sheng Hao（National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention(防災科技研)）・and Yoshikuni Shindo（Mitsubishi Space Software Co., Ltd.（三菱スペースソフトウェア(株)））（2011）：Estimation of Coseismic Deformation and a Fault Model of the 2010 Yushu Earthquake using PALSAR Interferometry Data (PALSAR 干渉画像を用いた 2010 年青海省の地震の地震時地殻変動と断層モデルの推定), Earth & Planetary Science Letters, 第 307 号, pp430-438
- ・西村卓也（2011）：測地学的データに基づくプレート間相互作用の解明, 測地学会誌, 57 巻 1 号, 1-14
- ・飛田幹男（2011）：宇宙測地による地球上の位置の測り方・表し方, 計測と制御, 第 50 巻, 374-379
- ・小沢慎三郎・西村卓也・水藤尚・小林知勝・飛田幹男・今給黎哲郎（2011）：Coseismic and postseismic slip of the 2011 magnitude-9 Tohoku-oki earthquake (2011 年東北地震の地震時すべりおよび地震後すべりの推定), Nature, 475, 373-376
- ・水藤尚・西村卓也・飛田幹男・今給黎哲郎・小沢慎三郎（2011）：Interplate fault slip along the Japan Trench before the occurrence of the 2011 off Tohoku earthquake as inferred from GPS data (GPS データから推定した 2011 年東北地方太平洋沖地震発生前の日本海溝沿いのプレート境界面上での断層すべり), Earth, Planets and Space (地球, 惑星, 宇宙), 63, 615-619
- ・小林知勝・飛田幹男・西村卓也・鈴木啓（測地部）・野口優子（測地部）・山中雅之（測地部）（2011）：Crustal deformation map for the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake, detected by InSAR analysis combined with GEONET data (GEONET データを組み込んだ InSAR 解析により検出した 2011 年東北地方太平洋沖地震の地殻変動), Earth, Planets and Space (地球, 惑星, 宇宙) 63, 621-625
- ・西村卓也・宗包浩志・矢来博司（測地観測センター）（2011）：The 2011 Off the pacific coast of Tohoku Earthquake and its aftershocks observed by GEONET (GEONET によって観測された東北地方太平洋沖地震とその余震), Earth, Planets and Space (地球, 惑星, 宇宙) 63, 631-636
- ・岡谷隆基・小荒井衛（2011）：平成 23 年 4 月 11 日福島県浜通りの地震 (M7.0) に伴い発生した地表地

- 震断層に対する3次元レーザースキャナー計測, 写真測量とリモートセンシング, Vol. 50, No.5, 296-301
- ・西村卓也 (2011) : Back-arc spreading of the northern Izu-Ogasawara (Bonin) Islands arc clarified by GPS data (GPS データから明らかになった北部伊豆-小笠原諸島の背弧拡大), Tectonophysics (テクトノフィジクス), 512, 60-67
 - ・目代邦康 (自然保護助成基金)・小荒井衛 (2011) : 日本におけるジオパーク活動の展開と地図の活用, 地図, 49-3, 1-16
 - ・小荒井衛・乙井康成・中埜貴元・佐藤浩 (地理空間情報部)・吉田剛司 (酪農学園大学)・山下亜紀郎 (筑波大学)・長澤良太 (鳥取大学)・日置佳之 (鳥取大学) (2011) : 知床半島と中国山地の景観生態学図, 地図, No.49 No.4, 7-10
 - ・小林知勝・飛田幹男・村上亮 (2011) : 局所的大変位を伴う地殻変動計測のためのピクセルオフセット解析, 測地学会誌, 57, 71-81
 - ・小荒井衛 (2011) : 都市環境・土木・建築分野におけるリモートセンシング技術の社会貢献 (官の立場から), 日本リモートセンシング学会誌, 31 (2), 181-186
 - ・小荒井衛 (2011) : 地域の特質を理解する能力とは. 地理, 56/4, 44-45
 - ・小沢慎三郎 (2011) : 東北地方太平洋沖地震後の余効変動, 科学, Vol. 81 No. 10, 1044-1047
 - ・今給黎哲郎 (2011) : 東北地方太平洋沖地震と地殻変動, 協議会だより, Vol. 26, 10-12
 - ・横川正憲・平岡喜文 (企画部)・松村泰敬 (測地部)・根本盛行 (測地部) (2011) : GPS 火山変動リモート観測装置 (REGMOS) の改良とその効果, 国土地理院時報, 第 121 集, 135-142
 - ・今給黎哲郎・大脇温子 (2011) : 火山 GPS 統合解析データに基づく霧島山の変動源モデル, 国土地理院時報, 第 121 集, 183-188
 - ・小林知勝・飛田幹男・今給黎哲郎・鈴木啓 (測地部)・野口優子 (測地部)・石原操 (測地部) (2011) : 「だいち」 SAR 干渉解析により捉えられた霧島山 (新燃岳) の火山活動に伴う地殻変動とその圧力変動源の推定, 国土地理院時報, 第 121 集, 195-201
 - ・中埜貴元・今給黎哲郎・酒井英男 (富山大学)・南景子 (富山大学) (2011) : Preliminary Study of Sedimentary Period of Layer by Using Natural Remanent Magnetization in Ito To Island in Ogasawara Archipelago (小笠原硫黄島における堆積層の自然残留磁化 (NRM) 測定による堆積時期の予察的検討), 国土地理院報告 (欧文), 第 59 巻, 15-20
 - ・今給黎哲郎 (2011) : 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震による地殻変動-沿岸における上下変動に着目して-, 沿岸域学会誌, Vol. 24 No.1, 17-25
 - ・小荒井衛 (2011) : 東日本大震災による沿岸域の液状化被害と地理空間情報からみたその特徴, 沿岸域学会誌, Vol. 24 No.1, 27-36
 - ・小荒井衛 (2011) : 巨大地震による地形変化. Science Academy of Tsukuba, 20, 5-8
 - ・西村卓也 (2011) : 東北地方太平洋沖地震の地震時・地震後地殻変動と地殻変動から推定した滑り分布, 日本地震学会ニュースレター, 11 月号, 12-16
 - ・今給黎哲郎・飛田幹男・小沢慎三郎・西村卓也・水藤尚・小林知勝 (2011) : 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震による地殻変動と断層モデル, 地質と調査, 11' 第 4 号通刊 130 号, 9-12
 - ・小林知勝・飛田幹男・鈴木啓 (測地部)・野口優子 (測地部) (2011) : 2010 年福島県中通りの地震 (M5.7) の SAR 干渉解析, 国土地理院時報, 第 121 集, 165-169
 - ・今給黎哲郎・小林知勝 (2011) : Crustal deformation and fault model of the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake (平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震による地殻変動と断層モデル), 国

土地地理院報告（欧文），第 59 卷，21-30

- ・小林知勝・飛田幹男・小荒井衛・乙井康成・中埜貴元(2011)：干渉 SAR のコヒーレンス変化から見る平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震に伴う液状化地域，国土地理院時報，第 122 集，143-151
- ・小荒井衛・岡谷隆基・中埜貴元・神谷泉(2011)：東日本大震災における津波浸水域の地理的特徴，国土地理院時報，第 122 集，97-111
- ・小荒井衛・中埜貴元・乙井康成・宇根寛（関東地方測量部）・川本利一（関東地方測量部）・醍醐恵二（浦安市役所）(2011)：東日本大震災における液状化被害と時系列地理情報の利活用，国土地理院時報，第 122 集，127-141
- ・水藤尚・西村卓也・小沢慎三郎・小林知勝，飛田幹男・今給黎哲郎・原慎一郎（測地観測センター）・矢来博司（測地観測センター）・矢萩智裕（測地観測センター）・木村久夫（測地観測センター）・川元智司（測地観測センター）(2011)：GEONET による平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震に伴う地震時の地殻変動と震源断層モデル，国土地理院時報，第 122 集，29-37
- ・水藤尚・西村卓也・小沢慎三郎・飛田幹男・原慎一郎（測地観測センター）・矢来博司（測地観測センター）・矢萩智裕（測地観測センター）・木村久夫（測地観測センター）・川元智司（測地観測センター）(2011)：GEONET による平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震に引き続いて発生している余効変動と余効すべりモデル，国土地理院時報，第 122 集，39-46
- ・小荒井衛（2012）：テフラ GIS や地理空間情報を活用した火山防災研究，月刊地球，Vol. 34, No.1, 19-32
- ・小荒井衛(2012)：東日本大震災における液状化被害と地形履歴—鬼怒川流域、小貝川流域を中心に—，雑誌地理，2月号，90-108